



健康経営推進に向けた全国初の「企業・健保共同発注型 PFS 事業」の実施について

当行は、健康経営推進を目的に、全国初の「企業および健康保険組合の共同発注型 PFS（成果連動型）事業」を下記のとおり実施しますのでお知らせいたします。

記

1. PFS 事業の概要

PFS 事業とは、民間事業者等に業務を委託し、その報酬を成果に連動させることにより、改善効果の向上を目指す取り組みです。

共同発注者	肥後銀行 および 肥後銀行健康保険組合
受注者(サービス提供者)	株式会社くまもと健康支援研究所
対 象 者	従業員の家族（被扶養配偶者）
成 果 指 標	「特定健康診査受診率」 (特定健診を受診した 40 歳以上被扶養配偶者)/(40 歳以上被扶養配偶者)
内 容	被扶養配偶者に対して、発注者と受注者が連携して、受診勧奨や健康相談、健康診断申込代行等を行い、「特定健康診査受診率」向上を図る。 ※企業および健康保険組合による PFS 事業が、全国初の取り組み

2. 取り組みの意義

当行は、中期経営計画「躍進」において、「健康経営」を経営の軸の 1 つと位置付け、「従業員とその家族のこころと体の健康保持・増進」に取り組んでおります。

従業員の家族の健康状態低下は、従業員の心理的健康を阻害し、生産性損失につながる恐れがあることから、従業員家族（被扶養配偶者）の「特定健康診査受診率」向上を図り、健康リスク全体を低減することが重要であると考えています。

今後も従業員とその家族の健康増進により一層取り組むとともに、健康経営の実践を通じて、持続可能な地域社会の実現に積極的に貢献してまいります。

以 上

【該当するSDGs】

 3. 4、3. d	 8. 5、8. 8	・従業員の健康保持・増進につながる施策の推進 ・生産性が高く、働きがいのある雇用環境の整備 ・地域の健康増進支援
--	--	--

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 人事部
担当：緒方
電話 096-326-8628